```
ミニ宿題 今日はこれだけは 押さえておこう!!(
 習い始めは2年生。そして4~5年生でよく使っていた「 の式」を今回は
紹介します。今でも、とある塾ではこれを教えているので、Let's Challenge!
《例題》 + 20 = 50
    の式」というのは「=」の左側に だけを残して答えを出す方法です。
 では、まず左側の「・+20」の式を見よう!
     だけを残すためには「 +20」から「20を引けば」いいよね
  だから...
   「 + 20-20=」とします。
  でも、左側だけ「ー20」としたら、右の「50」とのバランスがくずれ
  ます。だから...
     + 20 - 20 = 50 - 20
  とします。そうすると...
     =30 となって の中の数字は、「30」と出るわけです。
  こういう考え方もあります。
   +20=50の「+20」を30の後ろにお引っ越し(^^)/
 ただ~し!
 引っ越しする時には、住所が変わるように「+」は「-」に、「-」は「+」
 になるので,この場合,「+20」は「-20」に変わって「30」の後ろ
 に引っ越しです。
 ですから...
   + 2 0 = 5 0
      = 50 - 20
      = 3.0
              A:30 となります。
 ふぉっふぉっふぉ(V)o¥o(V) わかったかなぁ~
《例題》 50- =30
   今度はちょっとムズイよ!でもお引っ越しの原理は同じさ!
   「ー」の「ー」がジャマですね…ならば!「ー」を引っ越しちゃうの
  だよ!ちみぃ!!
     50 - = 30
       50 = 30 +
    むむ!式がなんか 入れかわっちまったね!でも,何てこと無い!
       50 = 30 +
     30+ = 50としても同じだってことは わかるかい?
```

+30=50 と書き直しても 全然OKなのだ! 続く

また、「30+ 」と「 +30」は同じ意味だから

```
50 - = 30
      50 = 30 +
    30+ = 50
+30=50 } ここはなれたら必要ないね!
         = 5 0 <del>-</del> 3 0
         = 2 0
                  A: 20
    「×」は「÷」、「÷」は「×」というように,かけ算割り算でもOK
    [23 + ][30 \times ][3, [1 + 2][2 + 1][2 \times 3][3]
    × 2 」が同じ答えになるように,入れかえるだけで OK
《練習》 途中計算もしっかり書いてみよう!
   -35 = 100
                               +45=55
  6.0 - = 5.0
                              23 + = 50
   \times 4 = 100
                               \div 5 = 25
  50 \div = 25
                              3.0 \times = 1.2.0
```

だから,ここまでのことをまとめるとこうなります。

上の問題ができるようになったら、公式を使った問題などでとても便利!

《例題 》 面積が60c㎡で,底辺が5cmの三角形の高さは何cmか 単純に公式に数字を当てはめて,分からないものは にすると...

となります。

速さの公式でも同じ事ができます。

「道のり:時間=速さ」という公式しか覚えてない人の場合は...

《例題》 時速50kmの自動車は10kmの道のりを何時間で走りますか?

《練習》 体積が144cmの直方体で,縦が3cm,高さが4cmの時,横の長さは?